



平成24年2月8日

伊予市長 中村 佑 様

伊予市特別職報酬等審議会
会 長 秦泉寺 正 人



特別職の報酬等の額について(答申)

平成24年1月10日付で諮問のあった市長及び副市長の給料の額並びに議長、副議長及び議員の報酬の額について、当審議会は2回にわたり会議を開き、各種の関係資料の分析・検討を行い、意見を交換し、慎重に審議を重ねた結果、次のとおり答申する。

記

1 答申内容

市長及び副市長の給料の額並びに議長、副議長及び議員の報酬の額について、据え置きとする。

2 答申理由

現在、地方自治体は多様化する行政需要に的確に対応し、活気に満ちた地域社会をつくるため、中央集権から脱却して地域主権へと転換を図る時代を迎え、特別職の責任と業務は増大しており、その果たす職責と役割は、年々その重要度を増しているところである。

当審議会は、こういった社会経済状況や本市の財政及び職員の給与改定状況、また、愛媛県内各市の特別職の報酬等の額を参考に、加えて報酬等のあり方についても意見を交わし、慎重に審議を行った。

その結果、一部の委員から引下げの意見もあったが、特別職の報酬等については、その職の持つ職責及び社会的役割に対して与えられるべきものであり、今後とも、その職責を十分に果たすことを期待して、現在の額が適当であるとの考えが大勢であったため、それを据え置きすべきとの結論に達したものである。